

第49回

水工学に関する夏期研修会

主催：公益社団法人 土木学会（担当：水工学委員会，海岸工学委員会）

共催：公益社団法人 土木学会 中部支部

期日：2013年8月26日(月)～27日(火)の2日間

(A・Bコース並行開催)

場所：名古屋工業大学 52号館1階 5211教室，5212教室

(名古屋市昭和区御器所町)

アクセスマップURL

<http://www.nitech.ac.jp/access/index.html>



本研修会は土木学会のCPD
(継続教育)プログラムと
して認定されています。

日程および講義題目・講師 (注) 講義題目には若干の変更がある場合があります

Aコース (河川・水文) [行事コードNo.233021]

《総合テーマ》：「都市の水防災と河道の維持管理」

Bコース (海岸・港湾) [行事コードNo.233022]

《総合テーマ》：「伊勢湾台風級高潮と巨大地震津波を考える」

■ 8月26日 (月)

9:05～	開会挨拶 名古屋工業大学・教授 富永晃宏	9:05～	開会挨拶 名古屋工業大学・教授 喜岡 渉
9:15～ 10:45	東海ネーデルランド高潮洪水防災について 小林克治 (中部地方整備局河川部・水災害予報センター長)	9:15～ 10:45	愛知県の海岸防災対策について 沼野秀樹 (愛知県建設部・技監)
11:00～ 12:30	都市域における浸水解析 武田 誠 (中部大学・教授)	11:00～ 12:30	地球温暖化による海象・気象への影響と 可能最大級高潮 吉野 純 (岐阜大学・准教授)
13:30～ 15:00	地下浸水とその備え 戸田圭一 (京都大学・教授)	13:30～ 15:00	伊勢湾台風級の高潮と確率潮位 北野利一 (名古屋工業大学・准教授)
15:15～ 16:45	豪雨災害による人的被害 牛山素行 (静岡大学・准教授)	15:15～ 16:45	防波堤の信頼性設計 長尾 毅 (神戸大学・教授) (元 国土交通省 国土技術政策総合研究所・港湾研究部長)

■ 8月26日 (月)

■ 8月27日 (火)

9:15～ 10:45	水系一貫の土砂管理について 角 哲也 (京都大学防災研究所・教授)	9:15～ 10:45	沿岸域における防災・減災対策について 青木伸一 (大阪大学・教授)
11:00～ 12:30	河川堤防の浸透破壊と液状化 杉井俊夫 (中部大学・教授)	11:00～ 12:30	南海トラフ巨大地震津波について 水谷法美 (名古屋大学・教授)
13:30～ 15:00	河道内樹林化機構とその制御 前野詩朗 (岡山大学・教授)	13:30～ 15:00	津波防災の歴史と今後の課題 首藤伸夫 (東北大学・名誉教授)
15:15～ 16:45	中小河川における多自然川づくりの 考え方と課題 萱場祐一 (土木研究所・自然共生センター・センター長)	15:15～ 16:45	地域防災力の向上を目指して 松田曜子 (関西学院大学・准教授)

■ 8月27日 (火)

定員：Aコース150名，Bコース150名

受講料：1コースにつき，一般16,000円，学生・院生13,000円(いずれも講義集代を含む)

申込方法：土木学会ホームページ：<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

もしくは、FAX(学会誌巻末に掲載されている「本部行事参加申込用紙」)をご利用下さい

申込締切日：2013年8月16日(金)【必着】

締め切り日以降は，原則として行事当日会場にて受付致しますが，定員に達している場合がありますので，事前に下記へお問い合わせ下さい

問合せ先：土木学会 研究事業課 TEL:03-3355-3559(担当:岩西)

備考：会場の詳細，講義の変更等の最新情報に関しては，下記ホームページでご確認ください

水工学委員会ホームページ <http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>

海岸工学委員会ホームページ <http://www.coastal.jp/ja/>

